

(法第28条第1項関係様式)

令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人
高山オリ子美術館

1. 事業の成果

① 新型コロナウイルス拡散防止のため、4月7日に緊急事態宣言が発動されました。セピア世代(高齢者)である地域住民及び社員の安全を優先し、美術館の一般公開を休館することとしました。休館中には、館内の美化・衛生に努めるとともに、看板や備品の塗装・修繕等を行い、いつでも来館者にお見えになっていただけるよう努めました。

10月より2か月の短い期間でしたが、開館することができました。新型コロナウイルス拡散防止のため事前予約制としたにもかかわらず、美しい耶馬溪の町にある面白い美術館の噂を聞きつけ、多くの来館者にお見えになっていただきました。現在、コロナ禍第2、第3波により再度休館となっておりますが、コロナ終息後には、再び、四季折々に美しい耶馬溪をもっとももっとたくさんの方々にご紹介していただけるよう紹介していきたいと思っております。

② 主に小学生を対象とした、美術館・博物館等での鑑賞マナー教室を開催しました。

③ 新型コロナ拡散防止のため、本年度は、芸術鑑賞教室を実施しませんでした。リピーターとして毎年参加して下さっている会員様より、「コロナ禍において、過去の芸術鑑賞教室での資料等を見直すなどして、お家時間を過ごしています。コロナ終息後の芸術鑑賞教室を楽しみにしています。新型コロナウイルスに負けずに頑張りましょう。」と温かい励ましのお言葉をいただきました。

④ 芸術交流事業につきましては、概ね隔月での開催が出来ました。コロナ禍にあるため、参加者は、県内在住者に限らせていただき、遠方の参加希望者には、リモートで参加していただきました。豪雨水害の記憶は未だ鮮明ですが、自然という偉大な力でそれらの爪痕は少しずつ覆い隠され、美しさを取り戻しつつあります。しかし、今、世界は目に見えない敵(ウイルス)と戦っています。多くの大切な命を失いました。目に見えない敵を前に、怯える毎日を励ましてくれたのが、美しい耶馬溪の自然であり、大好きなアートであるとのことご意見を頂戴し、コロナ終息後の未来への希望と勇気をいただきました。

⑤ インターネット(中津市観光課HP、来館者のSNS)のおかげで、年々、遠方(他県・海外)からの来館希望のお問い合わせが増加しています。また、卒業生や地元帰省者の皆様から、新しいご家族やご友人へ当館を紹介していただき、来館希望のお問い合わせが多くなりました。

2. 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び	支出額(千円)
美術館運営事業	美術館一般公開	10~11月	当美術館	延べ20名	約200名	160
	卒業生・地元帰省者特別公開	-	新型コロナウイルス拡散防止のため実施しませんでした。			
各種芸術交流事業	鳥の歌を聴く会	-	"			236
	かえるの歌を聴く会	6月	当美術館	2名	6名	
	大地の声を聴く会	8月	"	2名	6名	
	虫の声を聴く会	9月	"	2名	5名	
	太陽に手を振る会	10月	"	2名	6名	
	鳥の歌を聴く会	11月	"	1名	4名	
絵のある風景での音楽会	12月	"	1名	3名		
芸術教室開催事業	鑑賞マナー教室	10~11月	"	6名	54名	38
	絵画鑑賞教室	-	新型コロナウイルス拡散防止のため実施しませんでした。			

(2) その他の事業

本年度は、実施しませんでした。

令和2年度 活動計算書
R2年4月1日からR03年3月31日まで
(特定非営利活動法人 高山オリ子美術館)
(単位:円)

科 目・摘 要	特定非営利活動に 係る事業	その他の事業	合 計
(資金収支の部)			
I 経常収益			
1 受取会費・入会金	60,000		
正会員受取会費	60,000		
2 受取寄付金	550,000		
受取寄付金	550,000		
3 事業収入	114,450		
①美術館運営事業	84,450		
②各種芸術交流会事業	30,000		
③芸術教室開催事業	0		
④各地での個展開催事業	0		
3 その他収益	0	0	
経常収益計	724,450	0	724,450
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費	0		
福利厚生費	33,145		
研修費	13,282		
人件費計	46,427	0	
(2)その他経費			
会議費	17,061		
消耗品費	57,329		
衛生費	103,070		
旅費交通費	60,800		
車両費	27,062		
通信費	6,846		
燃料費	16,702		
水道光熱費	31,260		
雑費	67,831		
その他経費計	387,961	0	
事業費計	434,388	0	434,388
2 管理費			
(1)人件費	0		
人件費計	0	0	
(2)その他経費			
会議費	11,995		
消耗品費	28,227		
修繕費	10,974		
車両費	87,563		
通信費	25,237		
水道光熱費	31,259		
地代家賃	60,000		
保険料	33,753		
雑費	2,538		
その他経費計	291,546	0	
管理費計	291,546	0	291,546
経常費用計	725,934	0	725,934
経常収益計	△ 1,484	0	△ 1,484
III 経常外収益			
1 固定資産売却	0	0	0
2			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1 固定資産取得費	0	0	0
2			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 1,484	0	△ 1,484
前期繰越正味財産額	20,476	0	20,476
次期繰越正味財産額	18,992	0	18,992

令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(特定非営利活動法人 高山オリ子美術館)

科目・摘要		金額(単位:円)	
I	資産の部		
	1 流動資産		
	現金	18,992	
	流動資産の合計		18,992
	2 固定資産		
	固定資産の合計		0
	資産の合計		18,992
II	負債の部		
	流動負債		
	流動負債の合計		0
	固定負債		
	固定負債の合計		0
	負債の合計		0
III	正味財産の部		
	前期繰越正味財産	20,476	
	当期正味財産増加額(減少額)	△ 1,484	
	正味財産合計		18,992
	負債及び正味財産合計		18,992

計算書類の注記

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) ボランティアによる役務の提供

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

内容	金額	算定方法
該当なし		

(2) 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引の内容は以下のとおりです。

科目	計算書類に記載された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書) 受取寄付金	550,000	550,000
活動計算書	550,000	550,000

令和2年度 財産目録

令和3年3月31日現在

(特定非営利活動法人 高山オリ子美術館)

(単位:円)

科 目 ・ 摘 要		金 額	
I	資産の部		
	1 流動資産		
	現金預金		
	現金	18,992	
	流動資産の合計		18,992
2 固定資産			
	固定資産の合計		0
	資産の合計		19,882
II	負債の部		
	流動負債		
	流動負債の合計		0
	固定負債		
	固定負債の合計		0
	負債の合計		0
	正味財産		18,992